



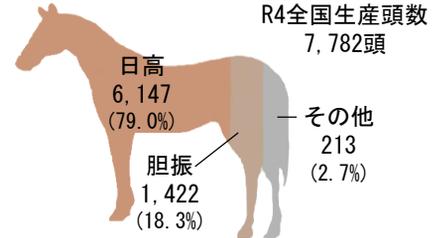
軽種馬産業



日高管内は、全国の約80%を占める年間約6千頭を生産する全国一の馬産地であり、毎日走り続ける中央・地方競馬の開催に大きな役割を担っています。近年、中央・地方競馬の売上げは約4兆円で、せり市場においても取引価格が好調であるものの、農家戸数は年々減少傾向にあります。

このため、中央競馬・地方競馬の出走頭数を維持するためには、牧場従業員や後継者の確保が非常に重要となっています。

■軽種馬生産の地域別構成



日本軽種馬協会「軽種馬統計」

有限会社 フジワラファーム



インタビュー

生産部門 **川村 颯太**さん (20)

勤続：2年目

出身：新ひだか町（静内農業高校卒）

趣味：サッカー観戦



どうしてこの仕事を選んだのですか？

家族が牧場を営んでおり、小さい時から馬が身近にいた事で、中学生の頃には馬に係わる仕事に就きたいと考えていました。馬の事を学べる地元の静内農業高校に進学し、インターンシップで一緒に仕事をした時に、会社の雰囲気良さ、スタッフの常に学ぼうとする姿勢を見て、入社を決めました。



普段はどんな仕事をしているのですか？

私が所属する生産部門では、馬の放牧・集牧や厩舎作業、馬体確認や手入れ作業、場内管理等牧場全般の作業となります。2月～5月中は出産シーズンとなりますので、出産の介助や来年に向けての種付もあります。この期間が忙しい時期となります。



仕事をする上で特別な資格は必要ですか？

特に資格がなくても問題ありません。馬が好きである事は必要ですが、少し競馬の事を知っていたら更に良いのではと思います。ただし、自動車の運転免許は必要です。普段の生活する上で買い物等もそうですが、仕事で使用する車両はマニュアル車が多い事から、オートマ限定での免許取得は控えた方が良いでしょう。



川村さんの一日

- 5:30～ ・放牧、厩舎作業
- 7:30～ 休憩
- 8:30～ ・厩舎作業、場内作業
(途中30分休憩)
- 12:00～ 昼休み
- 13:30～ ・場内作業、集牧、馬体確認
(途中30分休憩)
- 17:00 ・勤務終了



仕事のやりがい、魅力を教えてください。

やはり自分が携わった馬が無事成長し、レースで走る姿、特に重賞レースでの出走は応援に力が入ります。勝利した時の感動と喜びは携わった者でしか感じ得ないものもあると思います。



地元で働く魅力は何ですか？

慣れ親しんだ町ですので、余計なストレスを感じる事無く仕事に向き合えます。また、就職に伴い社宅で一人暮らしを始めましたが、何かあればすぐに帰れる距離なので、不安無く生活できると思います。



この仕事を考えている高校生へのメッセージを。

この仕事は挨拶と礼儀、そして感謝する事がとても大切だと思っています。そういう部分は馬も感じ取りますので、そこが疎かになると危険に繋がります。また肉体労働という感じに取られてしまいましたが、力や体力面でそこまで心配する必要はありません。環境に慣れ生活リズムが安定すると、早起きも苦になりませんよ。



会社の方から

マネージャー 大澤 裕二さん

勤続：15年目
出身：新ひだか町
趣味：D I Y

当社は生産・中期育成・調教育成の各部門を持つ総合牧場となりますので、生産から競馬場へ送り出す一貫した業務を行っており、各部門とのコミュニケーションを図る事でより良い馬作りに務めています。

スタッフは全国各地よりきていますが、近年地元出身のスタッフも多く在籍しており、地元一次産業に貢献している若いスタッフが増えています。気になる方はご自身の環境を活かし、インターンシップに参加してみるのも良いかと思います。現在受入れしている牧場も以前より増えており、道外より夏休み・冬休み等を利用して体験に来る方も多くいます。ミスマッチを防ぐだけでも十分価値はあります。皆さんの新たなスタートがより良い形になる事を応援しています。

有限会社フジワラファーム

[所在地] 日高郡新ひだか町静内御園274
[電話] 0146-46-2631
[事業内容] 軽種馬産業
[設立] 1958年 [従業員数] 23名
[HP] <https://www.fujiwara-farm.net/company>



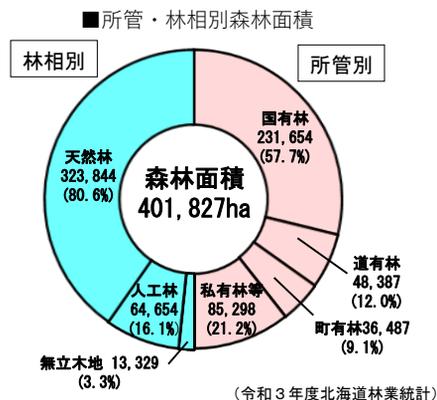


林業、木材・木製品製造業



日高管内には40万2千ヘクタールの森林があり、管内の面積に占める森林の割合は約84%で、全道の14総合振興局・振興局で1位となります。更に、広葉樹の割合も多いなど豊富な森林資源を有しています。

また、管内で生産された材を地元で住宅の建築部材として利用する「地材地消」の取組のほか、木質バイオマス発電として利用するなど資源の循環利用が進められています。



王子フォレストリー 株式会社



インタビュー

富川出張所 **高藤 栄純**さん (19)

勤続：2年目

出身：日高町 (静内農業高校卒)

趣味：テレビゲーム



どうしてこの会社を選んだのですか？

地元の企業を希望しており、中でも、自然と関わる仕事がしたいと思っていました。高校生の頃にインターンシップに参加し、仕事内容や職場の雰囲気などから入社を決めました。



入社後はどんな仕事をしますか？

入社して半年位は仕事に必要な資格取得の学習がメインになります。学習と平行して、現場で先輩職員の補助業務や測量、重機の操縦などを経験し、将来的に現場を担当できるよう、知識と経験を身につけていきます。



仕事のやりがい、魅力を教えてください。

山に入って、自然の中で仕事をするのが好きです。ただし、山での作業は一步間違えると危険を伴うので、安全第一で今後も続けていきたいと思っています。林業や製材は社会に必要な仕事なので、やりがいはあると思います。



高藤さんの一日

(現地集合)
7:30~
・現場ミーティング
・測量
・写真撮影
・作業指示、進捗管理
11:00~ 昼休み(昼食・休憩)
12:00~ 引き続き作業
16:20 勤務終了



地元で働く魅力は何ですか？

親族が近くに住んでいること、土地勘があることに、安心感があります。また、家業を継いだり、地元企業に就職している友人も多いので、休日に遊ぶことができます。



福利厚生はどうですか？

作業服・靴は全て貸与です。富川出張所に寮はありませんが、住宅手当の補助があります。また、日曜祝日、第2・4土曜日、ゴールデンウィーク、お盆、年末年始の休日に加え、事前に申請すれば、休暇も取得できます。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

山での作業は筋力が必要なイメージがあるかもしれませんが、機械化が進んでいるため、それほど必要ではありません。ただし、忍耐力は必要だと感じています。また、経験が無くても、先輩たちがやさしく教えてくださいますので、安心して働くことができます。



会社の方から

富川出張所長 引田 至大さん

勤続：10年目
出身：むかわ町
趣味：山菜採取

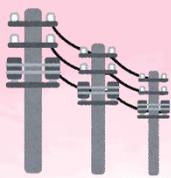
国有林での生産請負事業を実施し、造材作業による木の伐採と造林作業による木の植え付け、草刈り等を行っている会社です。富川のほか、新得・旭川・遠軽にも出張所があります。興味があればインターンシップで、林業の魅力を感じていただきたいです。

林業は、同じ作業の繰り返しと思われがちですが、自然を相手にする仕事なので、日々、応用力が必要とされます。自主的に行動できる方は、現場で活躍できると思います。

王子フォレストリー 株式会社

[所在地] 日高町富川南4丁目5番5号(富川出張所)
[電話] 01456-2-0261
[事業内容] 山林での造材、造林作業
[設立] 1967年
[従業員数] 約100名



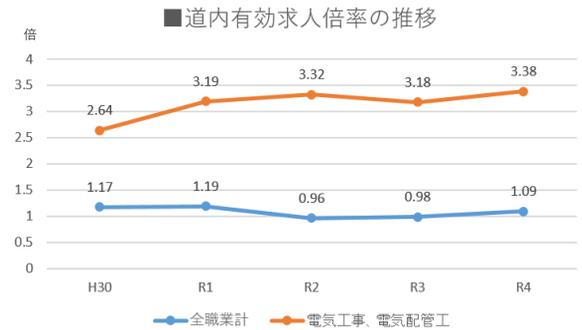


電気工事業



日高管内には電気工事業を営む会社が18社*以上あります。就職先の企業では、電柱間に電線を張る架線工事や建物内の配線を構築する内線工事などに従事し、自分のレベルに合わせて、電気工事士や電気主任技術者などの資格取得にもチャレンジできます。*日高管内における苫小牧電気工事業協同組合の会員数

令和4年度の有効求人倍率（職種別）では、「電気工事、電気配線工」が3.38倍となっており、全職業計の1.09倍を大きく上回っていることから、電気工事業従事者は非常に求められています。



北海道労働局『レイバーレター』を基に作成

株式会社 坂本電建



インタビュー

電設課 主任 **今野 涼太さん** (24)

勤続：6年目

出身：浦河町（浦河高校卒）

趣味：スノーボード



この仕事を選んだのはどうしてですか？

地元が好きで、知り合いが勤めていたこと、給与面、企業見学の際に感じた雰囲気や従業員の方の印象から会社を決めました。身体を動かして働くことが自分に合っていると感じています。



普段はどんな仕事をしているのですか？

当社には、電設課と電力課があり、電設課では屋内の配線工事等、電力課では屋外の電柱工事等を担当しています。私は、電設課に所属しているので、自分が担当する現場の作業準備、現場での電気工事、報告書の作成等が主な業務です。



知識や経験が無くても大丈夫ですか？

入社後すぐに、全道の電気工事会社の新入社員を対象とした2～3週間の研修に参加し、基本的な事を学びます。研修後は、先輩達と一緒に現場に出て、指示を受けながら作業に従事するので大丈夫です。資格は、仕事に慣れた頃から、徐々に勉強を始めます。



今野さんの一日

- 8:00～ ・ラジオ体操、朝礼
・現場での電気工事(途中15分ほど休憩)
- 12:00～ 昼休み(昼食・休憩)
- 13:00～ ・事務所に戻って写真整理
・報告書作成(途中15分ほど休憩)
- 17:00 ・勤務終了



仕事のやりがいを教えてください。

電気がない場所に配線し、通電した時は達成感があり、電気の必要性も感じます。また、幼い頃から馴染みの施設を担当する場合もあり、懐かしさを感じながら仕事をしています。



仕事から学んだことは何ですか。

責任感を持って仕事をするのと、計画性を持ち、先々を見越して仕事をする事です。危険が伴う仕事なので、安全が第一です。先輩や上司から叱られることもあります。駄目なことは駄目とはっきり言われることで学びに繋がっています。



お休みの日は何をしていますか。

スノーボードが趣味なので、冬は全道のスキー場に遊びに行きます。地元なので高校時代の友達と遊ぶこともあります。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

高所作業車など様々な機械があるので、操作が好きな人は向いていると思います。また、パソコンで図面を描く事も多いので、パソコンが得意な人も向いていると思います。



会社の方から

代表取締役 江川 美津子さん

勤続：27年目

出身：浦河町

趣味：映画鑑賞

電気工作物の工事や電気保安の工事をはじめ、天災や事故による被害に対し、昼夜問わず、復旧に努める会社です。インフラを維持することは、住民の生活を守ることに繋がるので、誇りを持って仕事をしています。

仕事に向き・不向きがあるとは考えていません。仕事への興味と本人の努力があれば、誰でも活躍できると思います。これからは尚一層、「あかりをつなぐ ところをつなぐ」をモットーに若い世代が会社を盛り立てて欲しいと考えています。

株式会社 坂本電建

[所在地] 浦河町東町かしわ2丁目6番13号
[電話] 0146-22-3205
[事業内容] 電気工事業
[設立] 1965年 [従業員数] 39名
[HP] <http://www.sakamotodenken.co.jp>

